

非核平和パネル・原爆めぐりえ展

【問合せ】総務課 防災庶務班

☎773-6660

原爆被害に関連した資料パネルや非核平和をテーマに、市内在住の児童が制作しためぐりえを展示しています。ぜひご覧ください。

期間 8月20日(火)まで

会場 本庁舎ホール

大和庁舎ホール

塩沢公民館ホール

南魚沼市非核平和集会

【問合せ】総務課 防災庶務班

☎773-6660

市は、「非核・平和宣言都市」として、毎年8月9日に非核平和集会を開催しています。平成17年に南魚沼市非核平和委員会を設立して、第15回目となる本集会では、市内在住の寺口友彦さんから、およそ10万人が参加し、その多くが命を落としたインパール作戦を題材に、戦争の悲惨さについてお話しをしていただきます。

日時 8月9日(金) 午後7時～

(受付 午後6時30分～)

会場 本庁舎2階大会議室

申込み 不要

参加費 無料

内容 平和に関する講演

『インパール作戦について』

講師 寺口友彦さん(市内在住)

原爆死没者のご冥福と戦没者を追悼し、世界恒久平和祈念の黙とうにご協力ください

【問合せ】総務課 防災庶務班

☎773-6660

原子爆弾が投下された8月6日に広島市で、8月9日に長崎市でそれぞれ原爆死没者の慰霊と平和祈念の式典が行われます。式典では、平和の鐘を合図に1分間の黙とうがさげられます。

また、8月15日は、「戦没者を追悼し、平和を祈念する日」です。日本武道館で全国戦没者追悼式が行われます。

家庭、職場などで、原爆による死没者や戦没者のご冥福と世界恒久平和の実現を祈って、1分間の黙とうをささげましょう。

・8月6日(火)

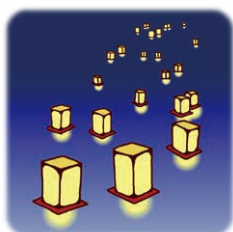
午前8時15分

・8月9日(金)

午前11時2分

・8月15日(木)

正午



一日前プロジェクト(災害に備えて)

【問合せ】総務課 防災庶務班 ☎773-6660

土のうを積みない悔しさ教訓に土備蓄

平成16年7月新潟・福島豪雨(平成16年7月)(長岡市 災害当時40代 男性)

消防団も一生懸命やったんですけど、結構たたかれましたね。要は命令がおりてこない、我々は基本的には動けないわけなんです。「消防は何やっているんだ」というような言われ方をして、しまいには「おまえらのせいで川が切れたんだ」みたいなことを。

救出活動にしろ、土のう*積み*にしろ、基本的に本部の人間がああしてくれとか、こうしてくれとか指示するわけなんです。例えば、こっちから上のほうに「土のうはどうなっているんですか」と聞くと、「もう手配しているから」という返事がくる。でも全然来ないわけ。

そうするとやっぱり、住民が言うわけです「いつになったら土のう積みをするんだ」と。だから、その教訓を生かして、今は年がら年中、決められた場所に、土にシートをかぶせて置かせてもらっているんです、いつでも詰められるような形にして。

*土のうとは、布袋の中に土砂を詰めて用いる土木資材のこと。適宜、土砂を詰め、袋を縛り積み上げることで、水や土砂の移動を妨げることができることから、堤防の水止めなどに使われます

